

2021 年度 児童養護施設 湯出光明童園 事業報告

1. 事業目的・経営方針

新たに「子どもの笑顔のための大人の笑顔！」をスローガンとし基本的人権の尊重のもと、子どもが心身ともに健全に発達し、自立した社会人として生活できるように、子どもの最善の利益のために必要な支援を行った。

2. 組織構成

① 入所者定員

各月 1 日付け

月 数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
定 員	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	
在籍児童	43	42	42	43	47	47	50	50	50	49	49	48	560
一時保護	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	6
入所率	86.0	84.0	84.0	86.0	94.0	94.0	100.0	100.0	100.0	98.0	98.0	96.0	

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日間)

□ 1 定 員 : 50 名 (本体施設 38 名、地域小規模養護施設 12 名)

□ 2 入所児童 : 8 名 (未就学児 2 名、小学生 4 名、中学生 2 名)

□ 3 退所児童 : 12 名 (就職 1 名、家庭引き取り 8 名、措置変更 3 名)

□ 4 年間入所率 : 93.3%

□ 5 一時保護委託 : 月途中 1 名 (6/23～30)

② 児童編成 (2022.3.31)

	3 歳未満児	未就学児	小学生	中学生	高校生	合計
男	0	1	14	5	2	22
女	0	1	9	4	3	17
合計	0	2	23	9	5	39

※一時保護児童含む

③ 職員構成 (2022.3.31)

園 長		1	事務員	3
直接 処 遇 職 員	児童指導員	8	栄養士	1
			調理員	4
	保育士	10	看護師	1
家庭支援専門相談員		2	非常勤職員	4
里親支援専門相談員		1	嘱託医	1
心理療法担当職員		1	宿直専門員	6
合 計			43	

3. 児童処遇

【 I 】 養護

① 食育

(別紙 1 参照)

季節に合った食材を使用し、節句等の行事にちなんだ献立の提供を行った。ホーム調理等の食に係わる取り組みは新型コロナウイルス感染拡大に伴い、ほとんどを取りやめた。

② 健康管理

(別紙 2 参照)

児童の健康管理・維持に努め、予防接種等、必要に応じて病院受診を行った。

③ 行事

(別紙 3 参照)

年間を通じて、子どもの自立や社会化を目的とした園内活動を企画し実施したが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、ほとんどの全体行事を取りやめたが、一部の行事については、感染状況をみながら、感染対策を行い、ホーム単位の少人数で実施した。

④ 性(生)教育

看護師・園内性教育委員(SK-IV)が中心となり、女子児童には『プライベートゾーン』『生理について』、男子児相には『プライベートゾーンについて』『二次性徴』『精通』について等の話を全体に、または対象となる児童へ個別に話を行い、性(生)についての学習に取り組んだ。

⑤ 情操教育

□1 西念寺住職による法話

月に1回(第一日曜日)、西念寺住職に園に来ていただき、子どもたちに命の大切さ、自分の大切さについて話をさせていただく機会を設けた。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、状況に応じて Zoom で行った。

⑥ 家庭支援

(別紙 4 参照)

保護者への支援および児童の家庭復帰に関しては、保護者と児童の意向に寄り添いながら2名の家庭支援専門相談員が中心となり児童相談所をはじめ、各市町村の福祉課や関係機関との連携を密に図ってきた。インケアからリービングケア、そしてアフターケアといった支援を点から線に繋ぐことを意識して行った。

⑦ 地域小規模児童養護施設

子どもの自立(生活習慣の確立)と、社会への適応性(処遇の社会化)の啓発と家庭生活体験の支援を諮った。小学生・中学生・高校生の男児が生活を送り、食事の準備の手伝いや掃除等にも協力して取り組むことが出来ていた。

□1 明日家ホーム(男子)

□2 親和ホーム(男子)

⑧ 処遇困難事例研究

(別紙 5 参照)

様々な背景を持った児童の育ちを保障するために、職員のスキルアップを目指し、ケース検討会に外部より助言者を招き、子どもへの関わり方の質と処遇技術の向上に向けた取り組みを行ったが、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、感染状況や県のリスクレベルを考慮して実施した為、予定していた6回の検討会の全てを行うことは出来なかった。今後は、状況に応じて Zoom で行うなどの対応をしていきたい。※ケース検討会 助言者：熊本ルーテル学院大学 教授 永野典嗣 氏 (R3.7/16・11/26・12/10・R4.3/16)

⑨「CAP」への参加

子ども向けワークショップを計画していたが新型コロナウイルス感染拡大予防に伴い中止とした。

⑩ 湯出小学校・水俣第一中学校との連絡協議会

湯出小学校・第一中学校に在籍する児童の施設での支援・学校での指導等について学校職員と当園職員で意見交換、検討を行ったが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い例年通りの実施は出来なかった。そのため随時各担任、各担当との密な情報交換により一層の処遇向上を目指し、全体的な支援と連絡協力体制の強化を諮った。

湯出小学校：4/30

第一中学校：実施なし。※各担当、担任間での情報共有は適宜行った。

⑪ 家庭生活体験事業

長期休暇（冬休み）を利用し、社会性や情緒の安定、自立促進を目的に里親家庭やボランティア家庭などで宿泊を伴って家庭生活を体験した。※夏休みは新型コロナウイルス感染症の感染拡大を懸念し、実施を見合わせた。

【Ⅱ】自立のための援助

① 行事（自立支援）

（別紙3参照）

公共交通機関を利用した行事については新型コロナウイルスの感染拡大により取りやめたが、一部の行事については、感染状況を考慮しながらホーム毎の少人数で実施した。

② リーディングケア

□1 企業体験

YMCA フィナンソロピー協会主催の「お仕事カフェ」（協会に所属している複数の企業が参加し、それぞれの企業がどんな仕事をしているかの説明を受ける）に参加予定であったが新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から参加を見合わせた。

□2 ブリッジフォースマイル「巣立ちのセミナー」

NPO 法人ブリッジフォースマイル主催「巣立ちのセミナー」に高3 男児 1 名が参加予定だったが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大のため、参加を見合わせた。

□3 高校3年生を対象に、「病院受診の方法、医療費の実際」についての講習等を当園看護師が行った。

③ 就職・進学・学習支援

□1 就職 株式会社八代リサイクルセンター（メイクアップ・就労継続支援 A 型事業所）

□2 進学 高等学校：水俣高校、菊池高校、鏡わかあゆ高等支援学校

□3 学習塾 GC 学習塾

④ CAP

卒園前の子どもを対象にワークショップを予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防を考慮し中止した。

⑤ 家庭訪問

（別紙4参照）

家庭復帰を見込む家庭に対し環境把握、環境調整を目的に家庭訪問を行った。

【Ⅲ】アフターケア

退所した児童に対して、職員が時折連絡をとるなどし、退所後も安心して施設を頼ることができるよう対応した。また家庭復帰となった児童宅への家庭訪問を行い、現状把握とともに関係性が途絶えないよう対応した。

4. 職員処遇

① 福利厚生

新型コロナウイルスの感染拡大と感染拡大予防の観点から、職員旅行や新入職員の歓迎会などのイベントは実施できなかった。

② 職員研修

(別紙5参照)

児童処遇向上を語るべく、全養協主催の研修会や県養協主催の研修会等の各種研修会に職員の参加を計画していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により殆どの研修会が中止になり、例年通りに参加する事は出来なかったが、出来る限りの研修に職員を派遣し、子どもたちへの質の高い支援を目指し、併せて職員の交流を語り、施設運営と児童処遇の向上を語った。

③ 自主研修

(別紙5参照)

□1 他施設見学での職員研修

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い実施しなかった。

□2 園内研修 : 4/20~4/21 : 「コミュニケーション研修」

講師：株式会社エッセンシャル・プリンシプルズ 原田 大輔 氏

□3 新人研修 : 6/11・6/28・6/30・7/14・7/19

□4 法人研修

5/21 : 「社会福祉法人 光明童園 職員として」 (オンライン)

講師：理事長 堀 浄信 氏

10/15 : 「性と生と死」 (オンライン)

講師：伊万里市 誓浄寺僧侶 古川 潤哉 氏

□5 湯出小学校との合同勉強会と情報共有

7/27 : 講演会「ストレスとの付き合い方～精神的な不調の予防のために～」

講師：吉田病院 (人吉市) 精神科専門医 興野 康也 氏

12/10 : ケース検討会 助言：九州ルーテル学院大学 永野典詞 氏

1/7 : 研修会「アンガーマネジメント」

講師：九州ルーテル学院大学 永野典詞 氏

情報共有会：4/14・5/28・6/25・9/24・10/22・11/26・12/24・3/18

④ CAP研修

(別紙5参照)

にじいろ CAP による人権擁護に基づいた職員向けワークショップを計画していたものの、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い実施を見合わせた。

⑤ 各委員会活動

各委員会・係を設け、それぞれに全職員が所属し活動を行った。

5. 権利擁護

① 暴力防止

不適切なケアの予防のための自己チェックシートの実施。(年2回)

② 苦情処理等相談

(別紙 6 参照)

□1 意見箱の設置

各ホームに意見箱を設置し、子どもたちの意見や苦情を自由に投書できる環境を整えており、投書については苦情処理担当職員が聞き取りを行い、苦情処理相談を行った。

□2 第三者委員会

苦情報告会議の実施。(5/13：令和 2 年度受付分 3 件報告)

□3 ホーム会議、全体会議の実施

毎週末毎に子どもたちが主体のホーム会議や全体会において、要望や希望を聞く機会を設け、挙げられた意見を全職員にて共有することによって、より安心安全な施設となるよう善処した。

③ 児童養護施設における人権擁護のためのチェックリスト

チェックリストをもとに全職員が自己評価を実施し、その結果を踏まえて施設の在り方について考えた。(91/91 点)

④ CAP 研修

上述した報告の通り。

6. 危機管理

① インシデント・アクシデント

(別紙 7 参照)

子どもたちが安心して生活が送れるように、インシデント・アクシデント報告書の提出を実施し、職員の危機意識の向上を諮った。また、日誌へ記載された日常生活の中でヒヤリハット事案には@を付け、報告書までには至らない小さな気づきを拾い上げることで、更なる職員の危機管理に対する意識の向上を諮った。

※ 湯出安心安全委員会で、インシデント・アクシデント事案、@事案の内容と対応策を、外部有識者の方にも見ていただき助言を頂いた。

② 災害及び避難訓練

(別紙 9 参照)

毎月、避難訓練を実施し、子ども・職員の火災予防に対する意識の高揚を諮り、命の尊さ、物の大切さを学び、災害防止に努める心を育んだ。また、災害対策要綱の中に、水害・土砂災害に関する要綱も盛り込み、全体への意識づけも行った。

③ 総合防災対策

防火設備等の点検を行い、消費期限の近い非常食の入れ替えを行い、備蓄は 5 日分を備えた。また、来年度に向けた消費期限の確認を行い、消費期限の近いものは新たに購入して入れ替えを行った。

④ 防犯対策

防犯カメラ・防犯用赤外線センサー・さす股等を設置し、防犯の強化を諮った。

⑤ 衛生管理

(別紙 5 参照)

感染症予防対策研修 (職員対象)

講師：医療センター感染管理認定看護師 村嶋和也氏 (3/11 実施)

7. 地域交流支援

① 地域交流

より良い施設の社会化を諮る目的で、地域との交流を深める企画を立て、実施する予定にはしていたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い実施することが出来ず、地域主催の催しも中止になったために参加出来なかった。

② 童園祭

新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から中止はしたが、童園祭が地域の方に感謝を伝え、園を知ってもらう為の良い機会となっている為、子どもたちと一緒に手作りのキーホルダーやアクリルたわし等を作り、地域の温泉センターの協力のもとに品物を置かせてもらい、地域の方々に品物を手に取って頂くことで感謝を伝える取り組みを行った。

③ P T A活動

P T A活動にも積極的に参加し、役員も務め学校行事にも参加したが、運動会等の行事は新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から規模を縮小して行われた。

④ 子育て短期支援事業

1 トワイライトステイ：利用なし

2 ショートステイ：利用なし

⑤ 3歳半乳幼児健康診断

水俣市からの依頼を受け、心理士が保健センターにて健診スタッフとして参加した。

(コロナの状況により、日程変更を余儀なくされ月1回の実施とはならなかった)

⑥ こころの健康アドバイザー

熊本県からの要請を受け、心理士がアドバイザースタッフとして要請を受け訪問個別相談を行った。

(コロナの状況により、年3回程度の集会は実施されなかった)

⑦ 非常勤講師

家庭支援専門相談員が短期大学の非常勤として教鞭をとった。

⑧ 地域貢献活動

1 放課後に地域の子どもが遊んで過ごすことの出来る居場所の提供を行った。

2 旧湯出中学校/湯出小学校体育館周辺清掃を3/20に実施した。

⑨ 里親支援

(別紙8参照)

多機関との連携を通じて周知啓発活動を業務の主に置き、地域住民の制度理解向上と里親リクルートを推進した。

8. 施設整備

□1 各種点検

施設環境・設備等の点検を実施。

実施業者：立尾電設

□2 ムカデ防除工事

実施業者：ハーモニー総合サービス

実施場所：地域小規模児童養護施設2か所 明日家ホーム・親和ホーム

□3 温泉配管・タンク洗浄消毒作業

実施業者：有限会社ツルカメ企画事務所

□4 本園 虹ホームクロス貼替

実施業者：橋本インテリア

□5 遊具施設修繕

実施業者：株式会社小崎体器

2021年度 給食関係事業報告

	行事食	給食・食育	栄養	衛生
4	小学校遠足弁当(16日) 誕生会(17日、手巻寿司) 童園運動会弁当(中止)	希望食(全体会・誕生日) ホーム調理(中止)	給与目標量設定 栄養管理状況報告書提出	グリーストラップ清掃(6日) 検便(14日) バルサン散布(12日)
5	水高体育大会(弁当なし) 誕生会(22日、オードブル)	嗜好調査	BMI、標準体重 【給食担当者部会総会】(中止)	バルサン散布(6日) 検便(19日)
6	誕生会(19日、オードブル)			バルサン散布(2日) 検便(16日)
7	誕生会(17日、オードブル)			バルサン散布(5日) グリーストラップ清掃(12日) 検便(21日)
8	そうめん流し(中止) 盆団子(8/13) 誕生会(28日、オードブル)			大掃除+バルサン散布(3日) 検便(18日)
9	中学校体育大会(弁当なし) 彼岸おはぎ(23日) 小学校運動会(弁当なし) 誕生会(18日、オードブル)			バルサン散布(8日) 検便(15日)
10	幼稚園運動会(弁当なし) 誕生会(30日、焼肉) 童園祭(中止)	嗜好調査	給与目標量の見直し 【給食担当者部会研修会】(中止)	グリーストラップ清掃(1日) バルサン散布(7日) 検便(20日)
11	誕生会(20日、手巻寿司)		BMI、標準体重	バルサン散布(9日) 検便(17日)
12	誕生会(24日、オードブル) 餅つき(29日) オードブル作り(31日)			バルサン散布(9日) 大掃除(12日) 検便(15日)
1	新年会会食(1日) 誕生会(15日、オードブル)			検便(19日) バルサン散布(19日) グリーストラップ清掃(7日)
2	誕生会(19日、オードブル)		【給食担当者部会研修会】(中止)	バルサン散布(9日) 検便(16日)
3	ひな祭りメニュー(3日) お別れ遠足弁当(4日) 誕生会(19日、焼肉) 彼岸ぼたもち(21日)	↓		バルサン散布(10日) 検便(16日)

2021年度 病院受診状況

別紙 2

	耳鼻科		内科		歯科		療育受診		小児科		脳内科		整形外科		精神科		眼科		皮膚科	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
4月	31	17	6	5	7	7	3	3	4	2	0	0	0	0	8	7	0	0	6	5
5月	17	12	0	0	28	14	4	4	2	2	2	1	3	3	7	7	7	6	2	2
6月	15	10	3	2	22	15	4	4	9	3	0	0	1	1	4	4	13	21	5	5
7月	15	10	1	1	16	12	2	2	2	2	0	0	0	0	11	9	5	4	5	5
8月	11	6	5	3	9	6	2	2	2	2	0	0	2	2	7	6	2	2	2	2
9月	7	5	1	1	15	11	0	0	3	3	0	0	0	0	6	6	0	0	2	2
10月	17	9	6	5	7	6	3	2	6	5	0	0	0	0	9	6	3	3	0	0
11月	20	14	1	1	15	11	2	2	4	4	0	0	0	0	6	6	0	0	0	0
12月	15	11	4	3	19	16	1	1	6	6	0	0	2	2	5	5	2	2	0	0
1月	15	11	13	9	9	9	2	2	5	3	0	0	2	1	5	5	1	1	3	3
2月	13	8	9	9	0	0	1	1	3	3	0	0	1	1	8	8	1	1	1	1
3月	10	6	3	3	15	10	1	1	3	3	0	0	0	0	5	5	4	4	0	0
合計	186	119	52	42	162	117	25	24	49	38	2	1	11	10	81	74	38	44	26	25

	四種混合		新型コロナ		MRⅡ		二種混合		子宮頸癌		日本脳炎		インフルエンザ		入院	定期健診 歯科	定期健診 内科	定期健診 耳鼻科 眼科	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人					
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0					
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0					
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	2			
9月	0	0	0	0	1	1	3	3	1	1	2	2	0	0		11		48	
10月	0	0	22	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0		37				
11月	0	0	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	30	26			33		
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44	22			15		
1月	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	1	1	0	0					
2月	1	1	0	0	0	0	2	2	0	0	8	8	0	0	1	1			
3月	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	4	4	0	0					
合計	2	2	32	26	1	1	7	7	7	7	17	17	74	48	3	3	48	48	48

	日	行事名	報告
4月		第41回湯出光明童園運動会	新型コロナウイルスの影響のため中止
5月		ボーリング大会	新型コロナウイルスの影響のため中止
6月			
7月		施設夏季スポーツ大会	新型コロナウイルスの影響のため不参加
		西本願寺念仏奉仕団(京都)	新型コロナウイルスの影響のため中止
		海水浴	新型コロナウイルスの影響のため中止
8月		一泊旅行	新型コロナウイルスの影響のため中止
		ソーメン流し(久木野)女子	新型コロナウイルスの影響のため中止
		ソーメン流し(久木野)男子	
9月		ボーリング大会	新型コロナウイルスの影響のため中止
10月		施設秋季スポーツ大会	新型コロナウイルスの影響のため不参加
11月		童園祭	新型コロナウイルスの影響のため中止
		グリーンランド	新型コロナウイルス対策のため、少人数ごとで実施
12月			
1月	1(土) 2(日)	初売り買いもの	鹿児島県阿久根市にあるA-Zにて、お年玉を使い買い物を行う。園からもらったお年玉で自分の欲しいものを考え、計算をしながら買い物を行っていた。また、新型コロナウイルス感染予防のため、ホーム毎の少人数で実施した。
		ボーリング大会	新型コロナウイルスの影響のため中止
		ロータリー駅伝	新型コロナウイルスの影響のため中止
2月		スケート体験(アクアドーム)	新型コロナウイルスの影響のため中止
3月	20(日)	地域清掃活動 (湯出小学校体育館周辺)	湯出小学校体育館周辺の草取りやゴミ拾い、壁清掃を子ども、職員併せて行った。

※予定していた年間行事については新型コロナウイルスの感染予防、または感染拡大の影響により殆どすべての行事を中止した。その中でも感染のリスクレベルや水俣を含む近隣地域の感染状況に応じて、出来る範囲内で感染予防を行い少人数での買い物や、子ども達が希望する食事のテイクアウトをして、ホーム単位での食事会等、子ども達のストレス軽減に少しでも繋がるような取り組みを実施した。

児童に関する報告

	児童名	場所	支援内容	期日	備考
1	T.N	本園 本園	面会・外出支援 一時帰省立ち合い	4/11 12/29	
2	H.M	吉田病院 堤病院 本園	病院受診引率 父親との面会引率 情報共有会議	10/2 10/30 3/19 10/30 2/22	
3	S 兄妹 (2 兄妹)	本園 熊本市児童相談所 平成病院	一時帰省立ち合い 面接引率 カウンセリング引率	4/3 11/20 12/30 6/24 8/3 8/28 9/4	
4	T.M	本園 くまもと芦北療育医療センター	面会・外出支援 病院受診引率	12/19 1/2 3/22 7/28	
5	T.S	本園 中央児童相談所 八代更生病院	一時帰省立ち合い 心理面接引率 病院受診引率	12/30 10/26 3/12	
6	Y 姉弟 (4 姉弟)	本園 本園 八代児童相談所 吉田病院 わくわく水保 光明童園 自宅	面会・外出支援 一時帰省立ち合い 療育手帳更新 カンファレンス 情報共有会議 情報共有会議 家庭訪問	6/26 10/24 12/11 12/17 12/18 12/25 12/30 4/19 11/18 3/7 12/17 3/16 11/25	
7	O.Y	本園	一時帰省立ち合い	12/30	
8	M.S	本園	一時帰省立ち合い	12/30	
9	T 姉妹 (2 姉妹)	本園 本園	面会・外出支援 一時帰省立ち合い	7/18 10/27 12/28	
10	S.Y	本園 八代児童相談所	一時帰省立ち合い 保護者面談	10/15 12/27 3/28	
11	F.H	本園	里親面会支援	4/10 6/20 10/16 12/11 3/23	
12	K.S	若草児童学園 若草児童学園	施設見学 措置変更引率	4/27 5/1	
13	H 兄弟 (2 兄弟)	本園 自宅 菊池市役所	一時帰省立ち合い 家庭訪問 要保護児童対策地域協議会	4/4 7/24 11/19 12/25 1/22 2/22 3/6 3/18 7/22 3/9	
14	A 姉妹 (2 姉妹)	本園 本園 こども療育センター 機能病院 本園 八代児童相談所	面会・外出支援 一時帰省立ち合い 病院受診引率 病院受診引率 児相面会立ち合い 保護者面談	4/11 6/27 10/10 7/10 7/21 10/29 11/26 12/4 5/14 6/21 12/13 4/22 12/16 3/15 11/22	
15	N.R	本園 自宅	一時帰省立ち合い 家庭訪問	12/26 7/21	
16	N.A	本園 本園 中央児童相談所 自宅 一の宮小学校 八代児童相談所	面会・外出支援 一時帰省立ち合い 面接引率 家庭訪問 要保護児童対策地域協議会 保護者面談	3/23 11/5 11/24 12/17 12/27 1/26 10/1 12/13 9/15	
17	M.K	熊本市児童相談所	心理面接引率	7/2 10/11 12/9 3/31	
18	F.H	自宅 自宅	一時帰省送迎 家庭訪問	12/30 7/21	
19	K 姉妹 (3 姉妹)	本園 本園 湯出小学校 向陽台病院 こども LEC センター こども LEC センター じょうどいクリニック 中央児童相談所	面会・外出支援 一時帰省立ち合い 情報共有会議 カンファレンス 支援者会議 措置変更引率 病院受診引率 保護者面談	4/5 4/24 6/27 7/25 7/27 10/17 10/31 12/26 12/28 12/31 2/26 8/6 9/17 10/5 10/11 12/16 6/22 8/5 9/29 11/5 1/6 3/29 9/10 10/12 4/12 5/28 7/6 9/17 12/2	

		中央児童相談所	面接引率	4/12 3/10	
20	K 兄弟 (5 兄弟)	本園 本園 中央児童相談所 自宅 和水町役場	面会・外出支援 一時帰省立ち合い 保護者面談 家庭訪問 要保護児童対策地域協議会	4/4 6/27 7/10 10/15 10/29 11/19 11/26 12/24 3/11 3/18 3/20 5/7 7/8 12/22	
21	O 姉弟 (3 姉弟)	本園 本園 水俣高校 中央児童相談所 自宅	面会・外出支援 児相面接同席 情報共有会議 心理面接 家庭訪問	3/23 12/1 10/1 12/24 1/13 11/16	
22	S.Y	本園 本園 自宅	面会・外出支援 一時帰省立ち合い 家庭訪問	7/3 10/17 11/7 12/4 12/31 12/24	
23	F.Y	自宅 水俣市立医療センター 水俣市役所 自宅	一時帰省送迎 入所の説明 要保護児童対策地域協議会 家庭訪問	12/30 9/2 9/27 11/24	
24	K 姉弟 (3 姉弟)	本園 本園 本園 希望ヶ丘病院 益城病院 自宅	面会・外出支援 一時帰省立ち合い 情報共有会議 入院引率 病院受診引率 家庭訪問	8/29 10/10 11/27 12/4 12/30 11/17 11/19 7/13 10/12 2/8 12/20	
25	I.H	本園 本園 自宅	面会・外出支援 一時帰省立ち合い 家庭訪問	10/10 10/13 10/22 10/30 11/7 11/12 11/18 11/28 10/28 12/11	
26	O 兄弟 (3 兄弟)	中央児童相談所 中央児童相談所 湯出小学校	面会引率 保護者面談 情報共有会議	1/4 3/23 12/15 10/15	

家庭支援総合件数

支援内容	のべ件数
家庭訪問	13 件
面会支援	51 件
一時帰省立ち合い	46 件
保護者相談	10 件
病院受診及び同行	17 件
家庭復帰	3 件 (8 名)
措置変更	2 件 (2 名)
要保護児童対策地域協議会	4 件
児童相談所との情報共有および支援者会議	12 件
関係機関との情報共有会議 (ケースカンファレンス)	5 件

総合所見

保護者や児童の意見を考慮し、2名のFSWが中心になって児童相談所および関係機関との連携を密に図り、今年度は1名の児童が高校卒業のため卒園し、8名の児童(3家庭)が家庭復帰、2名の児童(知的障害児施設・児童心理治療施設)が措置変更になった。新型コロナウイルスの影響で、十分な家族交流を行うことができなかったが、電話およびZoom等の対応を多く行うなど丁寧な支援を心掛けた。卒園を控えた児童に対しては、自立に向けた生活体験を積めるよう、地域小規模児童養護施設・親和ホームに設置している多目的ルームも積極的に活用した。次年度は、児童相談所や関係機関と密に連携を図り、家庭のニーズに対応できる取り組みを考えていきたい。

研修名	
4月	相談援助部会・総会定例会 (4/8・Zoom) 県養協・事務担当者部会 監査・総会 (4/17) 園内研修「コミュニケーション研修」(4/20～4/21) 園内研修「子どもの最善の利益の実現と人権擁護について」(4/28・動画配信のオンライン)
5月	法人研修「理事長講話・事業所紹介」(5/21・Zoom)
6月	熊本県養護協議会講演会「導入間近の子どもアドボカシーとは」(6/14) 相談援助部会・定例会 (6/15) CW 部会研修会 (6/22・Zoom) 浄土真宗本願寺派全国児童養護施設連絡協議会・本山研修会 (6/25・オンライン)
7月	県養協・施設長会議 (7/2) ケース検討会 (7/16)
8月	九州児童福祉施設職員研究大会 (8/2～8/20・動画配信のオンライン)
9月	
10月	CW 部会研修会 (10/12・Zoom) 法人研修「生と性と死について」(10/15・Zoom) 養協新任職員現任訓練(10/15・Zoom) 九州地区里親研修会 (10/16～10/17・Zoom)
11月	相談援助部会・研修会 (Zoom・11/2) 優里の会定期講演会 (11/6) 社会福祉施設ボランティア活動推進研修会 (11/10) 福祉サービスにおける苦情等への対応 (11/11・オンライン) ケース検討会 (11/26) 子どもの虐待を考えるシンポジウム (11/27) 社会福祉法人会計実務研修会 (11/30)
12月	新規里親登録基礎研修 (12/1) 熊本県栄養士会水俣地域事業部研修会 (12/2) 県養協・施設長会議 (12/3) NPO 法人アレルギーを考える母の会主催の研修 (12/3・12/7・オンライン) ケース検討会 (12/10) ストレスチェック実施者養成研修会 (12/12) 職業指導員自立支援勉強会 (12/12・Zoom) ノロウイルス食中毒予防講習会 (12/13) 県養協・性教育研修会 (12/13) 園内研修「性の多様性を学ぶセミナー」(12/15・動画配信のオンライン) 相談援助部会・定例会 (12/20・Zoom)
1月	ファシリテーション研修会 (1/18～1/19・Zoom)
2月	CW 部会研修会 (2/15・Zoom) 養協機関連携研修会(2/16) 職業指導員定例会・勉強会 (2/17・Zoom) 園内研修「個人情報保護に関して」(2/18) 相談援助部会・定例会 (2/21・Zoom) 園内研修「衛生管理 感染対策研修会」(2/24・Zoom) 行動問題に関する研修 (2/24・Zoom)
3月	地域連携協議(3/16) ケース検討会 (3/18) 児童間性暴力に関するオンライン意見交換会 (3/26・Zoom) 全国児童養護施設協議会・権利擁護セミナー (3/22～3/31・動画配信のオンライン)

湯出光明童園苦情受付状況

1. 主な苦情受付の内容

令和3年度 総数 17 件（すべて解決済み）
 （受付期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日）

～内訳～

＜職員に対する事項＞ 6 件

- ・機嫌が悪いからと子どもにあたる。
- ・言葉遣いや態度が悪い。

＜子ども同士のトラブル＞11 件

- ・他児からの声掛けでイライラする。
- ・他児から強い口調で言われたり、無視されたりする。
- ・他児が勝手に部屋に入ってきて、勉強の邪魔をする。

＜生活ルールに対する事項＞ 1 件

- ・子ども自身の気分で勉強する場所を選べない。

* 詳しい苦情内容は、苦情報告書参考

2. 各年度別意見箱受付内容数の比較

		平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
種類	苦情	5	6	3	17
	相談	19	70	21	6
	意見	9	27	14	4
	要望	15	16	9	4
受付数		48	123（その他 5）	64（その他 17）	31（その他 2）

□ その他

- ・9月19日、ZOOMにて意見箱の説明と受付者の紹介を行った。
- ・子どもからの提案で、意見箱に入れる前に投函できる箱の設置を昨年度から継続している。
- ・苦情件数の増加の理由として、昨年度の苦情報告の際、全て苦情としてとらえるようにとのことだったためと考える。（子どもから苦情ではないとのことであれば、相談・意見・要望・その他に分類。）
- ・意見・相談の受付数の減少については、病院受診や児相への引率で担当と1対1になる機会があり、子どもが職員に相談することが増えたり、職員の声掛けの変化（意見箱への投稿を促すのではなく、職員に相談してもよいことを伝える）ができたりしたことであると考える一方、投稿の取り扱いについて不振に思った子どもの発信が周囲に影響を与え、投稿にも影響を与えたのではないかと考える。
- ・相談の受付数の減少について、子どもの人数が減り、自分の部屋（個室）ができたことでクールダウンできる環境ができたため、ホーム内でのギスギス間が薄くなってきたことがあるためと思われる。
- ・受付数減少のその他の理由として、コロナ禍のため外出の機会は減ってはしまったが、物を購入する機会が増え、物欲で満たされてきたことが考えられる。

2021 年度 インシデント・アクシデント報告

【 目的・目標 】

入所児童の安心安全を守るために、インシデント・アクシデント事例を収集し、予防の手立てを考え、実行し、職員自身のよい習慣として身に付けるとともに、入所児童の生活をよりよきものにするを目的とする。

【 方 法 】

各職員からインシデント・アクシデント報告書の提出と、日誌（P Cナビシステム）に記載された中から、ヒヤリハット事案に@を付けて、より小さな気づきを拾い出していく。その提出された事例を元に再発予防案を検討。また事例を集計し分析していく。

【 集計期間 】

令和3年4月1日～令和4年3月31日

【 集計結果 】

総事案数：327件

【主だった対応・取り組み・改善点】

- ・職員の意識的な注目が必要な事案は、職員会議にて再確認を行った。
- ・情報共有が必要な事案は、職員会議にて周知を行った。
- ・湯出安心安全委員会で、年に4回外部有識者より助言を頂き、頂いた助言は職員会議等で共有を行った。R3、7/28（4～6月分）、10/20（7～9月分）、R4、1/26（10～12月分）、R4、4/27（1～3月分）※1/26については新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から、書面にて外部委員の方から意見を頂く形を取った。

【対応として補修や作業を行った事案例】

事案	対応
洗濯した服の中から、夕食後に服薬しなければいけない薬が、包装シートに入ったままの状態が出てくる。飲んだことの確認を行っていなかった。	職員の目の前で服薬させて確認を行い、服薬シートでのチェックを徹底する。
消灯後（22時後）にトイレに入っていて、トイレから出る際にドアノブが壊れていて外れてしまう。そのまま24時頃までトイレに閉じ込められるが、自力でドアを開け、出ることが出来た。	翌日にドアノブの取り換えを行った。 職員間での情報共有を行い、宿直での見回りでは居室だけではなく、トイレなどの見回りも行うように再度確認を行った。

里親周知啓発活動

- 1 担当地域より里親登録研修受講者3名、全員が里親登録
- 2 月に1度担当市町村役場を訪問し、4市町役場窓口にて周知啓発のポケットティッシュ配置
- 3 上記4市町にて10月の里親月間に合わせ、広報誌にて里親制度の掲載
- 4 里親支援専門相談員の活動状況を朝礼や職員会議などにて共有
- 5 感染症対策として対面での周知啓発は行わず、フォスタリング機関との協働によるパネル展開催

里親支援活動

- 1 多機関との連携にて里親養育環境の整備に努めた
- 2 新型コロナウイルス感染症の情勢をみながら家庭訪問にて生活環境の変化の把握や、養育へのアドバイスに努め、関係機関との共有を行う

その他

- 1 県南里親支援機関と新型コロナウイルス感染症の情勢をみながらオンラインを活用して定例会議にて共有と検討
- 2 子ども家庭福祉課、3児相管轄支援機関、フォスタリング機関と新型コロナウイルス感染症の情勢をみながら定例会議にて共有と検討
- 3 優里の会企画運営委員として事業運営に参加
- 4 里親登録実習、里親によるボランティアや生活体験事業において、制度理解、子ども理解の機会と捉えて積極的に調整を行う

年間スケジュール

	特定月の活動内容	定例活動・定期活動	備考
4	新年度活動計画会議	・委託里親家庭訪問	
5	八代市大型店舗周知活動 【優里の会事業協働】	・未委託里親家庭訪問	
6	里親協議会総会参加	・里親支援機関定例会	感染症対策にて中止
7	里親協議会総会研修会	・県南支援機関定例会	感染症対策にて中止
8	夏季家庭生活体験事業 里親協議会主催キャンプ協力 夏祭り(各市町村)	・里親制度周知啓発活動	感染症対策にて中止
9		・里親会への協力	
10	里親フォーラム—— 市町村広報紙掲載(里親月間)	・NPO 法人優里の会への協力	感染症対策にて中止
11	いきいき健康祭り(水俣市)	・里親認定時の研修・実習協力	感染症対策にて中止
12	冬季家庭生活体験事業 里親九州大会参加(オンライン) おどんが健康づくり大会(あさぎり町)	・担当市町村役場訪問	感染症対策にて中止
1	九州地区里親支援専門相談員研修会		感染症対策にて中止
2	県南3施設共催里親サロン		感染症対策にて中止
3	里親委託等推進委員会(オンライン) 自立支援計画見直し・作成		

2021 年度避難訓練報告

別紙 9

日時		参加数	訓練内容
4月29日(木)	11:00~12:00	児童33 職員13	避難・通報・消火訓練 避難時間3分15秒
			出火場所:1F居室(望)
5月29日(土)	13:00~14:00	児童30 職員15	避難・通報・消火訓練 避難時間3分23秒
※地震想定			出火場所:2F居室(心)
6月27日(日)	16:00~17:00	児童30 職員18	避難・通報・消火訓練 避難時間3分12秒
夜間想定			出火場所:3F心理室
7月31日(土)	13:00~14:00	児童32 職員12	避難・通報・消火訓練 避難時間2分56秒
			出火場所:2Fスタッフルーム
8月29日(日)	13:00~13:30	児童0 職員0	避難・通報・消火訓練 避難時間分秒
※園内でのコロナ感染対策の為、通報訓練のみ実施			出火場所:外庭倉庫
9月23日(木)	13:00~14:00	児童30 職員18	避難・通報・消火訓練 避難時間4分15秒
			出火場所:食堂
10月31日(日)	13:00~14:00	児童32 職員15	避難・通報・消火訓練 避難時間3分47秒
			出火場所:1F階段下倉庫
11月28日(日)	13:00~14:00	児童30 職員13	避難・通報・消火訓練 避難時間3分53秒
			出火場所:調理室
12月28日(火)	13:30~14:30	児童25 職員13	避難・通報・消火訓練 避難時間3分23秒
			出火場所:2F居室(夢)
1月29日(土)	13:00~14:00	児童31 職員17	避難・通報・消火訓練 避難時間3分14秒
			出火場所:1Fスタッフルーム
2月27日(日)	13:00~14:00	児童33 職員15	避難・通報・消火訓練 避難時間3分16秒
			出火場所:2F居室(虹)
3月30日(水)	13:00~14:00	児童30 職員12	避難・通報・消火訓練 避難時間3分21秒
			出火場所:1F居室(宙)
21年7月7日(水)	消防用設備等保守点検実施日		
22年2月17日(木)			